

第6回 クッキー・セッション

課題6－1

★第1段階（ファイル名：kadai06_1.php）

配布した kadai06_1.php において、








kadai06_resource.php 内の \$products 配列よりデータを取得し、表示できるようにしてください。画像ファイルは、¥asset¥images¥フォルダで配布しています。

■kadai06_1.php 完成時（①では下記、赤枠部分は表示できるようにする）

サーバーサイドスクリプト演習 1

クッキー

取り扱いクッキー

 シナモンミックス ¥400	 チョコレートティング ¥650	 クッキー・ケーキ ¥400	 バレンタインクッキー ¥850
 クッキー 6 種詰め合わせ ¥1200	 アーモンドクッキー ¥300	 ワッフルクッキー ¥300	 チーズケーキサンドクッキー ¥600

閲覧したクッキー

★第2段階（ファイル名：kadai06_1.php）

各商品データのリンク押下時、kadai06_2 に商品番号を渡して、画面遷移してください。

kadai06_1.php は下記の仕様で実装してください。

リクエストメソッド	GET
送信パラメータ	product_id ※提供された商品情報内 id

■kadai06_1.php



■kadai06_2.php



★第3段階（ファイル名：kadai06_1.php）

閲覧した商品履歴に、**クッキーに保存されている商品 ID を使って、商品の詳細を表示**してください。

※クッキーへの値の保存は詳細画面（kadai06_2.php）表示時に行います。

① クッキーに保存されている商品 ID を受け取る。

※kadai06_2.php で商品 ID を「,」カンマで区切って格納する処理をする。

【例：閲覧した商品 ID が「2」「6」「1」の3件だった場合】

クッキー「kadai06_2」のデータ	2,6,1
---------------------	-------

② 商品 ID を元に「商品名」「商品価格」「商品画像」は、kadai06_resource.php ファイル内の \$products から取得する。

③ 上記②で取得したデータを下記サンプル画面のように表示する

■閲覧したクッキー（画面下部の赤枠部分）

サーバーサイドスクリプト演習 1

クッキー

取り扱いクッキー



シナモンミックス

¥400



チョココーティング

¥650



クッキー・ケーキ

¥400



バレンタインクッキー

¥850



クッキー 6 種詰め合わせ

¥1200



アーモンドクッキー

¥300



ワッフルクッキー

¥300



チーズケーキサンドクッキー

¥600

閲覧したクッキー



バレンタインクッキー

¥850



シナモンミックス

¥400



アーモンドクッキー

¥300



クッキー・ケーキ

¥400

※閲覧一覧は、同じ商品が重複して表示しないようにしてください。

課題 6 - 2

kadai06_1.php から受信した商品 ID を使って、取り扱い商品の詳細情報を表示するページを作成します

★第 1 段階（ファイル名：kadai06_2.php）

最初に、画面遷移の制御をしてください。

- ① GET パラメータに product_id がない場合は、kadai06_1.php へ画面遷移してください。
- ② GET パラメータの product_id の値と一致する商品 ID が登録されていない場合は、kadai06_1.php へ画面遷移してください。

【ヒント：商品一覧情報は「kadai06_resource.php」にあります】

- ③ 「一覧へ戻る」ボタンを押下時、kadai06_1.php へ画面遷移してください。

★第 2 段階（ファイル名：kadai06_2.php）

GET パラメータの product_id の値と一致する商品 ID の商品情報を表示してください。

【ヒント：商品一覧情報は「kadai06_resource.php」にあります】

■詳細画面（kadai06_1 でクッキー・ケーキを選択した場合）



★第3段階（ファイル名：kadai06_2.php）

閲覧履歴を保存してください。

① クッキーに閲覧した商品 ID を履歴として表示してください。

クッキー名	php1_kadai06
クッキーに保存する値	商品 ID ※既にクッキーが存在する場合 ① 同じ商品 ID を重複して登録しないでください。 ② （重複していない場合） 今回の商品 ID が末尾に追加されるようにしてください。 カンマ区切りで追加されるようにしてください。
クッキーの保存期間	1 分（デバッグの効率のために課題用の期間設定としています）

課題 6 - 3

★第1段階（ファイル名：kadai06_3.php）

コメント投稿ページの作成をします。

セッションを利用して、入力した内容が残っている（復元する）投稿ページを作成してください。

リクエストメソッド	POST
送信先	kadai06_3.php

★第2段階（ファイル名：kadai06_3.php）

フォームの項目「コメント」について、表示セッションに前回の入力内容があれば、前回の入力内容を表示してください。

※セッションへの値の保存は kadai06_4.php で行います。

セッション変数の要素名	old
-------------	-----

※入力の編集が行いやすいように考慮して前回の入力内容を復元してください。

■ 前回の入力内容がない場合
部)

スーパーサイトスクリプト 画面 1

セッション

コメント

入力内容の確認

スーパーサイトスクリプト 画面 1

セッション

コメント

コメントを入力します。
あいうえお
かきくけこ

入力内容の確認



課題 6 – 4

★第 1 段階（ファイル名：kadai06_4.php）

kadai06_3.php 受信したデータを処理して、入力内容を表示するページを作成してください。

最初に、画面遷移の制御をしてください。

- ① リクエストメソッドが POST ではない場合は、kadai06_3.php へ画面遷移してください。
- ② 「入力に戻る」ボタンを押下時、kadai06_3.php へ画面遷移してください。

★第 2 段階（ファイル名：kadai06_4.php）

ID とコメントを表示してください。

ID	現在発行されている ID を表示してください
コメント	コメントは下記の処理を行ってください。 ① データ内の改行コードは、br タグに変換してください。 ②表示するデータは、XSS 対策として HTML 特殊エンティティへの変換をおこなってください。

■サンプル画面

セッション

ID

e1f9tid1hsqi4s5bnhtrbfufh8

コメント

コメント入力します。

あいうえお

かきくけこ

戻る

★第3段階（ファイル名：kadai06_4.php）

セッションへ値を保存してください。要素名は下記としてください。

セッション変数の要素名	old
-------------	-----